



独立行政法人

大学評価・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and University Evaluation

機構ニュース

Vol.150 2015 November

今月の記事

Top News

○大学院教育に関する国際フォーラムに出席
.....1

質保証連携

国内外の質保証機関等との連携

○第9回日中学長会議に出席2

○マレーシアMQAとの相互認証実現可能性のための第3回合同専門委員会ミーティングを開催
.....2

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○平成27年度10月期申請における試験日程について
.....3

○302人から学士の学位授与の申請 ー平成27年度4月期申請分ー4

機構の窓

○会議の開催状況6

主要行事日程

○Schedule (11月~1月)7

TOP NEWS

○大学院教育に関する国際フォーラムに出席

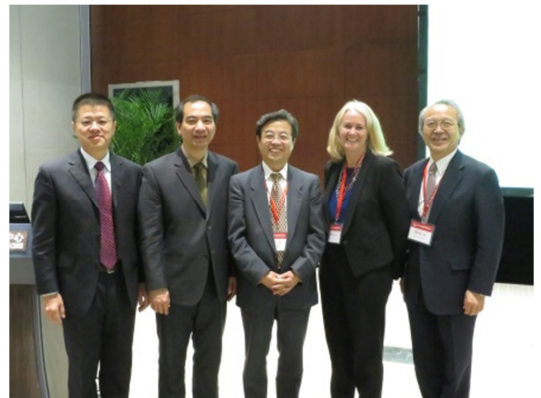
平成 27 年 10 月 25 日（日）、CDGDC（中国教育部学位・大学院教育発展センター）及び CEAIE（中国教育国際交流協会）の共催により、大学院教育に関する国際フォーラムが中国・北京にて開催されました。メインテーマは、「The Trend of Global Graduate Education: Outlook 2020（世界の大学院教育の潮流：2020 年への見通し）」。当機構は主催者からの講演依頼を受け、野上機構長および国際課職員が出席しました。

午前の全体会では、中国教育部の Liu Linmin 副部長による開会の辞に続き、中国及び欧州の高等教育関係者が、中国の大学院教育における 20 の課題、基礎研究の活性化と大学院教育の発展といったテーマについて基調講演を行いました。

午後の分科会は、「①大学院教育のガバナンスと能力開発」「②国境を越える大学院教育と質保証」の2つのサブトピックに分かれて行われました。

2つ目のサブトピックにおいて、野上機構長から、「Internationalization of Higher Education with Quality Assurance in Japan」と題し、日本における大学院の現状、大学の国際化施策および機構の質保証連携事業について講演を行いました。特に「キャンパス・アジア」モニタリング事業による日中韓質保証機関との連携強化、大学に対する質の高い教育・研究環境提供や、グローバル人材育成への期待について説明しました。

また、同フォーラムの後に CDGDC のオフィスを訪問し、両国の質保証動向について、情報交換を行いました。



CDGDC 関係者、登壇者と野上機構長

質保証連携

国内外の質保証機関等との連携

○第9回日中学長会議に出席

平成27年10月29日(木)に第9回日中学長会議が九州大学で開催され機構からは野上機構長及び国際課職員が参加しました。本会議は、日中双方の大学長が一堂に会し、共通の課題等について話し合うことを目的として、平成12年から開催されています。日中で交互にホストを務め、前回は平成25年に中国、廈門(アモイ)で開催されました。第9回となる今回は、九州大学での開催となりました。会議には、日中の大学、教育関係機関等あわせて41機関から約200名の出席がありました。

今回の会議では、「グローバル時代における日中大学の国際化」の議題の下、「大学の国際化と社会貢献」及び「日中大学での次世代人材共同育成と学術共同研究」の2つのテーマによる分科会が設定され、東北大学・里見進総長、廈門大学・朱崇実校長の基調講演の後、参加機関から各議題に沿った発表がありました。

野上機構長は分科会「次世代人材共同育成と学術共同研究」に参加し、次世代人材共同育成に関し、「キャンパス・アジア」モニタリングで得られた知見を今後どのように生かしていくか等について発言しました。

また、上記テーマによる両分科会と並行し、「なぜ大学は国際化する必要があるのか」「大学国際化に学生はどのように協働できるのか」というトピックについて、日中学長会議に参加している大学の学生による学生フォーラムが開催されました。



記念撮影の様子

○マレーシアMQAとの相互認証実現可能性のための第3回合同専門委員会ミーティングを開催

平成27年10月28日(水)に、当機構の覚書締結機関であるマレーシア資格機構(MQA)と相互認証実現可能性のための第3回合同専門委員会をオンライン会議にて開催しました。当機構からは、土屋評価研究主幹、齋藤研究開発部准教授をはじめ3名が小平本部から参加し、MQAからは2名が参加しました。

当機構とMQAは、双方の機関が行う第三者評価について相互信頼を高めることを目的に、評価の基準やプロセス等の比較調査を行っています。調査の過程では、両機関の職員が、第三者評価の訪問調査に相互にオブザーブ参加をしました。

今回の委員会では、比較調査や訪問調査で得られた情報を交換し、日本とマレーシアの評価制度の比較を行いました。

今後は、当委員会での議論に基づき、比較調査の報告書を作成することとしています。

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

当機構では、短期大学や高等専門学校を卒業、あるいは専門学校を修了するなど、すでに高等教育機関において一定の学習を修めた者に対して、新しい学士への途を開いています。

当機構の「学士の学位」を取得するためには、上記学校を卒業または修了するなど一定の学習を修めた後、大学において科目等履修生制度を利用するなど必要な単位を修得し、「修得単位の審査」及び「学修成果・試験の審査」を受ける必要があります。この二つの審査に合格すると、大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められ、「学士の学位」が授与されます。

(※短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与(学士)について詳しく知りたい方は、[こちら](#)をご覧ください。)

学位授与申請は、毎年度2回(4月期と10月期)受け付けており、平成27年度10月期においては、864人の申請を受け付けました。平成27年度10月期は12月6日(日)に面接試験を東京で実施し、12月13日(日)に小論文試験を全国3か所(東京・大阪・福岡)で実施します。

○平成27年度10月期申請における試験日程について

1 試験日・試験場

試験の区分	試験場	試験日時
小論文試験 (学修成果として レポートを提出した者)	東京地区 独立行政法人 大学評価・学位授与機構小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成27年12月13日(日) 午前の部： 11時00分～12時30分 午後の部： 14時30分～16時00分
	大阪地区 大阪大学 豊中キャンパス 法経講義棟 大阪府豊中市待兼山町1-7	
	福岡地区 福岡工業大学 A棟 福岡県福岡市東区和白東3-30-1	
面接試験 (専攻の区分「音楽」 または「美術」でレポート 以外の学修成果を提出した者)	東京地区 独立行政法人 大学評価・学位授与機構小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成27年12月6日(日) 面接試験時間は受験票で ご確認ください。

2 受験票などの送付

受験票は、受験者心得とともに試験日の10日前までに送付しています。平成27年10月期においては、11月18日(水)に発送しました。

[お問合せ先]

独立行政法人大学評価・学位授与機構管理部学位審査課

〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1

電話：042-307-1550(問合せ専用)

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00(土・日曜、祝日、年末年始を除く。)

〇302人から学士の学位授与の申請 ー平成27年度4月期申請分ー

平成27年度4月期における学士の学位授与申請を受け付けた結果、22専攻分野、40の専攻の区分にわたる302人から申請があり、6月7日（日）に小論文試験（東京及び大阪地区）と面接試験（東京地区）を実施しました。

学士の学位授与については、関係各専門委員会での修得単位の審査及び学修成果・試験の審査の結果に基づき、8月21日（金）開催の学位審査会において最終審査が行われ、合格と判定された256人に対し学士の学位を授与しました。

<平成27年度4月期の学士の学位申請者数及び学位取得者数>

（基礎資格別）

基礎資格	申請者数（人）	取得者数（人）
短期大学卒業者	77	64
高等専門学校卒業者	41	34
専門学校修了者	143	131
大学中退者	29	18
飛び級	1	1
大学卒業者	11	8
外国資格	0	0
合計	302	256

(専攻の区分別)

専攻分野の名称	専攻の区分	申請者数 (人)	取得者数 (人)	専攻分野の名称	専攻の区分	申請者数 (人)	取得者数 (人)
文 学	英 語 ・ 英 米 文 学	1	1	保健衛生学	検 査 技 術 科 学	5	5
	独 語 ・ 独 文 学	1	1		臨 床 工 学	9	8
	哲 学	1	1		放 射 線 技 術 科 学	17	14
	心 理 学	1	1		理 学 療 法 学	7	5
教 育 学	教 育 学	13	9		作 業 療 法 学	2	2
神 学	神 学	1	1		視 能 矯 正 学	1	0
社 会 学	社 会 学	1	1		鍼 灸 学	鍼 灸 学	3
教 養	地 域 研 究	1	1	栄 養 学	栄 養 学	6	4
学 芸	比 較 文 化	1	0	工 学	機 械 工 学	5	4
	国 際 関 係	1	1		電 気 電 子 工 学	7	6
	科 学 技 術 研 究	1	1		情 報 工 学	8	6
法 学	法 学	5	1		応 用 化 学	2	2
経 済 学	経 済 学	1	1		材 料 工 学	3	2
商 学	商 学	2	1		建 築 学	4	3
経 営 学	経 営 学	1	1		社 会 シ ス テ ム 工 学	3	3
理 学	数 学 ・ 情 報 系	4	0	商 船 学	商 船 学	19	17
	生 物 学 系	2	1	水 産 学	水 産 学	1	1
	総 合 理 学	1	1	家 政 学	家 政 学	1	1
看 護 学	看 護 学	155	142	芸 術 学	音 楽	1	0
				美 術	3	3	
				体 育 学	体 育 学	1	1
				合 計	合 計	302	256

機構の窓

○会議の開催状況

- 大学ポートレート運営会議

第3回 平成27年10月26日（月）

議事

- （1）ステークホルダー・ボードの開催について
- （2）国際発信に関する専門委員会の調査審議の状況について
- （3）大学ポートレートによる教育情報の公表の状況について
- （4）大学ポートレートの広報活動について
- （5）その他

主要行事日程

○ Schedule

11月

日	行事名	担当課
6日	学位審査会（平成27年度第3回）	学位審査課

12月

日	行事名	担当課
1日	国立大学教育研究評価委員会（第42回）	評価企画課
6日	大学評価・学位授与機構試験（面接） （東京地区）	学位審査課
8日	法人統合に係る機構内説明会	総務企画課
13日	大学評価・学位授与機構試験（小論文） （東京地区，大阪地区，福岡地区）	学位審査課
16日	平成27年度大学等の質保証に関する機構職員研修 【オブショナルプログラム】（第2回）	評価企画課

1月

日	行事名	担当課
15日	高等専門学校機関別認証評価委員会（第3回）	評価支援課
20日	大学機関別認証評価委員会（第2回）	評価支援課
25日	法科大学院認証評価委員会（第2回）	評価支援課



独立行政法人

大学評価・学位授与機構